

2025 年度

「社会課題に挑む！九州×メキシコ  
ビジネスツアー」

募集要項



独立行政法人国際協力機構(JICA)

2025 年 9 月

## 目 次

1.	事業の概要.....	1
2.	現地調査概要（案） .....	2
3.	参加費用.....	2
4.	応募資格要件 .....	3
5.	募集開始・派遣決定・帰国後までの流れ.....	4
6.	応募方法・締切（2025年9月30日（火）正午）： ...	4
7.	留意事項.....	5
8.	参考情報.....	6
9.	問合せ先.....	7
	別紙1：誓約書.....	7

## 1. 事業の概要

中南米地域の人口規模は6億人を超え、巨大な消費市場や中間所得層も多く、日本企業の潜在的な参入先、進出先としても有望な地域です。また、これらの国々と日本は、歴史的に良好な関係を築いています。こうした中南米諸国は戦前、戦後に移住した日本人を中心に日系社会が築かれている国が多く、日本及び日本人への親近感、期待感へと繋がっています。JICAでは、移住先国で活躍する日系人・日系社会を架け橋に、日本の民間企業と連携を促進することにより、現地の開発課題の解決に貢献し、さらに中南米への事業展開を実現するといった互恵的な協力の可能性を追求しています。

一方、日本国内では、2011年の原子力災害からの復興・再生に不可欠な廃炉・汚染水・処理水対策を進めており、ALPS 処理水<sup>1</sup>の海洋放出を着実に進める必要があります。このプロセスにおいて、日本産食品への規制撤廃・緩和の流れが影響を受けることを避け、国際社会における日本への信頼が損なわれないことも確保する必要があります。

このような背景から、JICAは例年、企業を対象に中南米地域へ調査団を派遣していますが、九州域内の企業は、地理的条件から東南アジアへの進出を試行する傾向が強く、中南米を進出先として検討する企業はまだ少数です。そこで今回、九州域内企業向けにメキシコ・ビジネスツアーを企画しました。

メキシコは中南米で第2位の経済規模を誇り、1億2千万人を超える人口と平均年齢29歳という若く活力ある労働力を有しています。北米との経済連携を背景に、ビジネスの機会が豊富です。また、日本からの直行便がありアクセスも良いため、日本企業にとっても魅力的な選択肢です。

農業分野では、水不足が深刻な課題となっており、節水型農業技術や乾燥地に適した種子へのニーズが高まっています。肥料や灌漑の高度化に加え、コンポストなど農業廃棄物の処理技術も求められています。製造業分野では、環境負荷の軽減が重視されており、工業用水の再利用など、持続可能な工場運営に向けた水処理技術への需要があります。また、まぐろやエビなどの水産資源が豊富なメキシコでは、持続可能な漁業に関する技術も注目されています。

九州地域は農業や水産業が盛んであり、また水処理に関する高度な技術を持つ企業も多く、同国の現地課題と親和性の高い技術・製品・サービスを有しています。本ツアーでは現地省庁や関係機関等を訪問し、現地課題への認識を深めるとともに、日系企業との情報交換を通じてメキシコ市場への理解を促進します。さらに、JICAが長年受け入れてきたメキシコ政府関係者は、日本で学んだ技術等を各所属組織で活かしており、これら知日派の元JICA研修員との意見交換を

---

<sup>1</sup> ALPS 処理水とは、東京電力福島第一原子力発電所の建屋内にある放射性物質を含む水について、トリチウム以外の放射性物質を、安全基準を満たすまで浄化した水のこと  
(<https://www.kantei.go.jp/jp/headline/alps/index.html>)

通じて現地の実態に即した情報収集を行うことができます。

本ツアーが皆様にとってメキシコへのビジネス展開の契機となることを願い、積極的なご応募を心よりお待ちしております。

## 2. 現地調査概要（案）

（1）訪問国：メキシコ

（2）定員：8名程度（各社1名を想定）

（3）期間：2025年11月19日（水）～11月28日（金）（日本発着含む10日間）

（4）行程（案）：

日数	月日	曜日	内容	宿泊地
1	11/19	水	PM 成田空港発 PM メキシコ（メキシコシティ）着	メキシコ
2	11/20	木	養殖・水産加工（マサトラン） 農業（タパチュラ）	
3	11/21	金	養殖・水産加工（マサトラン） 農業（タパチュラ）	
4	11/22	土	市場調査（メキシコシティ）	
5	11/23	日	市場調査（メキシコシティ）	
6	11/24	月	AM 帰国 JICA 研修生（農業・水産）との面談 PM 農業・農村開発省との面談	
7	11/25	火	AM JETRO メキシコ PM 商工会議所	
8	11/26	水	政府保有の試験農場（養殖場）等や大学等を訪問	
9	11/27	木	AM メキシコ（メキシコシティ）発	
10	11/28	金	AM 成田空港着	機内

※参加企業分野・関心等要望により訪問先等調整予定。

※本邦発着空港から JICA スタッフが同行予定。

※具体的な行程・訪問先は応募状況を勘案しながら調整・決定します。

## 3. 参加費用

（1）JICA が負担する費用

① 航空賃（日本・メキシコ間の移動）

JICA 手配のチケットはエコノミークラスとなります。ビジネスクラスへのアップグレードを希望される場合は参加者の責任、自己負担にて各自で行っていただきます。

- ② 現地での宿泊費、移動にかかる経費（JICAにて手配いたします）
- ③ 最寄りの空港（居住地起点）⇔国内発着空港（羽田または成田空港）の国内移動に係る旅費
- ④ 国際協力共済会<sup>2</sup>の加入経費
- ⑤ その他、ビジネスツアーの用務に必要な経費（通訳など）

（2）参加者にご負担いただく費用

上記3.（1）以外の費用は、参加者ご自身でご手配頂きます。

- ① 事前研修・帰国報告会・会議・セミナー・打合せ等に参加する際の日本国内移動に係る費用（交通費・宿泊費等）
- ② 旅券取得経費（戸籍謄本、写真等の取得経費含む）
- ③ 海外旅行保険（任意）の加入経費
- ④ 現地での食費等
- ⑤ 現地に商材を持ち込む際の手続き等にかかる費用
- ⑥ その他

#### 4. 応募資格要件

（1）募集対象の法人

- ① 九州地域（福岡県、大分県、熊本県、佐賀県、長崎県、鹿児島県、宮崎県）に拠点を持つ企業・支援団体等。
- ② 分野：農業・水産・水処理等に関連する企業
- ③ 日本の企業等（本邦登記法人）であり、メキシコの日系社会や日系人が経営する企業他、現地企業をパートナーとして事業進出する意志がある、またはメキシコを対象とした中小企業・SDGs ビジネス支援事業（以下、JICA Biz）への応募を検討していること。
- ④ ③の応募条件に加え、「中小企業・SDGs ビジネス支援事業応募・実施条件等及び募集要項に係る同意書」（[様式 1 同意書](#)）の 10. に定義する反社会的勢力に該当する企業・団体ではないこと。
- ⑤ 帰国後に行われる報告会への参加が可能なこと。
- ⑥ 地方銀行、商工会議所、JICA の民間連携事業に携わる団体等、企業の海外展開を支援する目的で応募があった場合には、募集対象法人と同じ条件で参加可能とする。
- ⑦ 参加者の決定は、ジェンダーバランスにも配慮して行う。

（2）参加対象者

- ① 役職：所属する法人の海外への事業展開について意思決定ができる方。

<sup>2</sup> JICA から海外に派遣される方が、労災ではカバーできない海外における病気や怪我をした場合の療養費給付等を行う海外保険のこと。

- ② 年齢：ビジネスツアー参加時点で25歳以上70歳未満。
- ③ 派遣国の事情（道路状況や衛生環境等）を勘案した上で全行程に参加可能な健康状態であること。
- ④ 以下の全日程に参加可能な方。
  - ア) 事前研修及び渡航打合せ（JICA 九州またはオンライン：2025年10月29日（水）～10月30日（木））
  - イ) 現地視察の全行程（2025年11月19日（水）～11月28日（金））
  - ウ) 帰国報告会（2025年12月19日（金）15:00～17:00）

## 5. 募集開始・派遣決定・帰国後までの流れ

募集開始から帰国後までの全体スケジュールは以下のとおりです。

2025年	9月11日（木）～9月30日（火）	募集期間
2025年	9月30日（火）正午	応募締切
2025年	10月初旬	書類選考結果通知
		派遣手続き・事前準備開始
2025年	10月29日（水）～10月30日（木）	事前研修（JICA九州またはオンライン）
2025年	11月19日（水）～28日（金）	現地調査（10日間）
2025年	12月12日（金）	報告書提出〆切
2025年	12月19日（金）	帰国報告会

※応募書類の内容によっては、メキシコへの事業展開の意欲を確認するため応募者に面談を申し入れる場合がございます。

## 6. 応募方法・締切（2025年9月30日（火）正午）：

（1）応募書類：

- ① 参加申込書：Forms リンクよりお申し込みください  
<https://forms.office.com/r/vGLdztQPWa>
- ② 誓約書（別紙1）：パソコン入力可  
 ※署名は自筆のうえ、スキャンしてメールでご提出ください
- ③ 登記事項証明書（写）
- ④ 直近期（一期1年）の貸借対照表（写）：お持ちの法人のみで結構です

提出先：

「9. 問合せ先」メールまで、応募書類②、③、④をパスワード付きファイルでご提出ください（※zip形式のファイルは受付できません）。パスワード通知メールは添付ファイルと分けてお送りください。

- (2) 事前研修及び渡航打合せ（2025年10月29日（水）および30日（木））：  
両日ともに参加可能な方はJICA九州（対面）にて、また都合が合わない方はオンラインにて、メキシコの事業概要や日系社会に関する講義を通じて理解を深めて頂きます。派遣前の準備事項や帰国後の流れについての最終確認も行います。
- (3) 帰国報告会（2025年12月19日（金）15:00～17:00）：  
報告会はJICA九州で開催を予定しております。各社約5分で、現地での調査結果や今後のビジネス展開計画の概要についてプレゼンテーションを行って頂きます。

## 7. 留意事項

- (1) 本ビジネスツアーの位置づけについて  
本ビジネスツアーは、「中小企業・SDGs ビジネス支援事業（JICA Biz）」への応募促進を目的の一つとしておりますが、本ビジネスツアーへの参加自体が同支援事業の応募審査にあたっての加点要素となることはありません。
- (2) メキシコへの商材持ち込み上の留意点  
現地での面談・商談において自社の商品サンプル等を持ち込み配布いただくことも出来ますが、現地での販売は出来ませんので予めご了承ください。また、食品関連は国によって持ち込み規制が異なるほか、郵送トラブルや空港での没収リスクもあります。ジェトロや農林水産省が提供する情報を参考に、各社の責任において必要な手続きを行ってください。
- (3) 免責事項  
7. (2)の商材持ち込み上のトラブルを含め、本ビジネスツアーの派遣期間中及びその前後に、事故、盗難、破損等が発生したとしても、JICAは参加企業に対し一切の責任を負わないものとします。
- (4) キャンセル費用  
ビジネスツアー参加キャンセルにより航空賃、宿泊費等のキャンセル料が発生する場合は、ご負担をお願いする場合がございます。
- (5) JICAからの派遣中止や延期の扱い  
最小催行人数に満たない場合は、ビジネスツアーの派遣を中止致します（10月上旬に決定）。その他、現地の治安や感染症、自然災害等の状況によっては、やむを得ずツアーの中止や延期が避けられない場合があります。
- (6) 参加者の不正行為防止について

参加者は機構関係者として、独立行政法人国際協力機構役職員倫理規程（平成16年規程（人）第28号）に基づく「独立行政法人国際協力機構関係者の倫理等ガイドライン」、「JICA不正腐敗防止ガイダンス」の遵守をお願いします。また、不正競争防止法では、OECD（経済協力開発機構）の「国際商取引における外国公務員に対する贈賄の防止に関する条約」を国内的に実施するために、外国公務員贈賄に係る罰則を定めています。このため、参加者は特に以下の点に留意願います。

- ① 外国公務員等に対して参加者による高額の物品や過大な金銭の提供或いは著しく華美な接待等が行われないこと。
- ② 本ツアーの実施における開発途上国政府関係者への対応に際しては、不正競争防止法第18条（外国公務員等に対する不正の利益の供与等の禁止）に抵触しないよう留意すること。

(7) 個人情報の扱いについて

- ① 応募書類に含まれる個人情報等は、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律（平成15年法律第59号）」に従い、適切に管理し、取り扱います。
- ② 応募書類に含まれる個人情報等は、選考、派遣手続き、調査活動（面談資料、帰国報告資料等）に使用します。
- ③ 応募書類は、JICAが本ビジネスツアー派遣を実施する以外の目的では一切使用いたしません。

(7) 日本以外の国籍の方は、ビザの取得に要する期間を別途ご相談ください。

## 8. 参考情報

(1) JICA事業スキームの詳細は、各サイトをご参照ください。

- TSUBASA : <https://tsubasa-jica.com/>
- 中小企業・SDGsビジネス支援事業 : [https://www.jica.go.jp/activities/schemes/priv\\_partner/activities/index.html](https://www.jica.go.jp/activities/schemes/priv_partner/activities/index.html)
- メキシコ : <https://www.jica.go.jp/overseas/mexico/index.html>

(2) 商材持ち込み上の留意点等 (6. (1)関連)

- ジェトロサイト :  
(中南米ワイド調査「日本食品輸出のヒント集」)  
<https://www.jetro.go.jp/world/reports/2024/02/683336d7d85615ce.html>  
(輸出入手続き)  
[https://www.jetro.go.jp/world/cs\\_america/mx/](https://www.jetro.go.jp/world/cs_america/mx/)
- 農林水産省 :  
[https://www.maff.go.jp/j/shokusan/export/mexico\\_index.html](https://www.maff.go.jp/j/shokusan/export/mexico_index.html)

(3) その他

- メキシコ日本商工会議所 : <https://japon.org.mx/ja/>

**9. 問合せ先**

JICA 九州・企業連携課

担当者 : 大塚

電話番号 : 093-671-6311

Eメール : kictps1@jica.go.jp

以上

別紙 1 : 誓約書